

# NEWS RELEASE



**RPLAS**  
エイズ孤児支援 NGO・PLAS

エイズ孤児支援 NGO・PLAS

2012年4月17日

エイズ孤児支援 NGO・PLAS

報道関係者各位

## 知っていますか？14秒に1人、エイズ孤児が生まれていることを。 **世界エイズ孤児デー・チャリティーパーティーを開催！**

日時：2012年5月27日(日) 15:00-17:30

会場：南青山ラコレツツィオーネ(表参道)

エイズ孤児支援 NGO・PLAS(東京都品川区 代表理事：門田瑠衣子)は5月27日(日)15:00より、国際的に制定されている「世界エイズ孤児デー」に合わせて、「世界エイズ孤児デー・チャリティーパーティー」を開催いたします。エイズ孤児は、全世界で今も14秒に一人の割合で増え続け、その数は東京都の人口を超える1660万人にのぼります。当イベントは、国内唯一のエイズ孤児支援 NGOによるチャリティーパーティーです。当日は、当会が活動するケニア・ウガンダのエイズ孤児が直面する状況をお伝えしながら、ケニアから帰国したばかりのスタッフが現地の最新情報をビデオや写真を多用してご紹介します。毎年大好評の当イベントでは、参加費の一部がエイズ孤児支援に充てられるので、気軽にチャリティーに参加できます。楽しい時間を過ごしながら、アフリカのエイズ孤児について考えてみませんか。日本では知らないアフリカのエイズ孤児たちの現状を、現場の第一線で活動するスタッフから直接、聞くことができる貴重な機会です。

### 世界エイズ孤児デー・チャリティーパーティーの概要

【イベント名称】 2012世界エイズ孤児デー・チャリティーパーティー

【開催日時】 2012年5月27日(日)15:00-17:30

【会場】 南青山ラコレツツィオーネ(住所：〒150-0001 東京都港区南青山6-1-3 南青山ラコレツツィオーネ3F)

【対象者】 国際協力やチャリティーに関心のある20代、30代の社会人。

【イベントHP】 <http://www.plas-aids.org/blog/2012/04/04/7318>

【コンテンツ】 スタッフによる活動報告、交流タイム、ブース出展



▲2011年世界エイズ孤児デー・チャリティーパーティーの様子



▲ウガンダ共和国の支援地域の子ども達

### <問い合わせ先>

エイズ孤児支援 NGO・PLAS

報道担当者：網倉 e-mail：[amikura@plas-aids.org](mailto:amikura@plas-aids.org)

TEL/FAX：050-3627-0271 HP：<http://www.plas-aids.org/>

※イベントに関する取材を受け付けております。取材を希望される際は、上記問合せ先までご連絡下さい。

# NEWS RELEASE



## エイズ孤児支援 NGO・PLAS

### 世界エイズ孤児デーとは

2002年5月7日、「国連子ども特別総会」にてエイズ孤児の支援を訴える請願書と、約200万人の署名が提出されました。これを受け、5月7日が「世界エイズ孤児デー」と国際的に制定されました。

\*エイズ孤児とは…両親もしくは片親をHIV/AIDSによって亡くした18才未満の子どもを指します。現在世界に1660万人以上いるとされ、この数は東京都の人口より多く、14秒に1人の割合で増え続けているといわれています。

### プラスとは

プラスは、2005年12月日本初のエイズ孤児に特化したNGOとして設立されました。エイズ孤児の現状改善を目指して、ウガンダ共和国、ケニア共和国で現地団体とともに、学校建設や農業事業、母子感染予防事業やエイズ啓発事業を行っています。本キャンペーンは、2007年より日本で唯一のエイズ孤児問題啓発キャンペーンとしてプラスが主催してきました。国際的に展開される世界エイズ孤児デーのネットワークにも公式にパートナーとして加盟しています。

### 【主催団体概要および沿革】

団体名	エイズ孤児支援NGO・PLAS
代表者名	門田瑠衣子
設立年月日	2005年12月9日
活動地	ケニア共和国・ウガンダ共和国・日本
主な活動内容	エイズ孤児への教育支援活動、エイズ啓発／母子感染予防活動、国内での啓発活動
年間予算	1500万円
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎3-14-58 クリエイト目黒2A
スタッフ数	日本専従職員2名 現地駐在員2名 現地人スタッフ3名 インターン4名 運営ボランティア15名、一般ボランティア約150名
沿革	<p>2006年 ウガンダ共和国ワキソ県ナブウェル地区にて小学校建設事業を開始。教室の全面改築を行い、支援当初80名だった生徒が180名に増加。</p> <p>2007年 ケニア共和国ニヤンザ州ウゲニヤ県にて小学校農業支援事業を開始。60名以上のエイズ孤児の制服や生活用品、教科書などの支援を実施。また支援後、2010年県内のモデル校に指定され、教室の建設の支援を獲得。</p> <p>2008年 ウガンダ共和国ルウェロ県ガルウェロ地域にて小学校建設事業を開始。5教室を建設、80名だった生徒数が250名に増加。また地域でのエイズ啓発も実施。</p> <p>2008年 ケニア共和国ニヤンザ州ウゲニヤ県ウクワラ郡にてお母さんから赤ちゃんへのHIV感染を防ぐ母子感染予防事業を開始。</p> <p>2011年 同事業にて50名の地域リーダーを選出、エイズ教育を行うリーダーとして活躍予定。2014年までに累計37,000人の地域住民へのエイズ啓発を実施する予定。</p>